

we are  
kasukabe city  
musicians



# 春日部に響く 市民楽団

「はるびよ隊 in 春日部市民文化会館」  
育児をしながら  
楽器も演奏したい！  
そんな音楽仲間が  
増えています。



2013年7月7日、  
七夕の日。市民文化会館大  
ホールに美しい音色と赤  
ちゃんたちのかわいらしい  
声が響く。市民楽団の春日  
部市吹奏楽団と、春日部市  
を中心に活動しているママ  
さんバンド「はるびよ隊」の  
ジョイントコンサートだ。  
はるびよ隊の隊員は「育  
児をしながらでも楽器を演  
奏したい」ママさんたち。  
発起人で代表の奥村由香  
里さんは語る。  
「ずっと一般吹奏楽団で楽  
器をやっていましたが、子  
どもが生まれると、夜の練  
習に出られなくて。でも、楽  
器は吹きたい。なんとかし  
たいと思い、同じ時期に出  
産した音楽仲間と立ち上げ  
ました。練習時間を昼間に



して、赤ちゃんをおぶって練  
習できるようにしました」  
基本的な活動は月4回の  
練習と年に1度の定期演奏  
会。依頼があると地域のイ  
ベントでも演奏している。  
特に芸術の秋はひっぱりだ  
こ。幼稚園や児童館など  
月に4件のミニコンサート  
を行うことも。結成から8  
年、20名程度でスタートし  
たはるびよ隊員は今や55名  
になったという。

「音楽のよさは仲間を増や  
し、絆を深めてくれること。  
たとえ、出産で数年間楽団  
をお休みしていても、戻っ  
てきて一緒に楽器を演奏す  
れば、その時間はあつとい  
う間に取り戻せる。音楽に  
はそんな力があるんです」

奥村さんの今の夢は二  
つ。文化会館大ホールを満  
員にすること、そして、隊  
員の子どもたちと一緒にス  
テージに立つこと。「親子共  
演の夢は来年叶うかな」  
と顔をほころばせ  
る。音楽の輪は今  
後さらに広がり  
そうだ。



仲間は今も募集中。「ママと  
一緒に来て最初は泣いてし  
まう子も、すぐに慣れるから  
大丈夫。ぜひ、一緒に連れ  
てきてあげてください」と  
のこと。働くママたちが参加  
しやすいように、練習日は  
月4回（平日2回と休日2回）。

